

夏の市民登山会 雨龍沼湿原

平成 24 年 8 月 19 日(日)曇り

楽しみにしていた2年越しの南暑寒別岳雨龍沼湿原コース、岡志別公園4:00出発しJH輪厚S A5:30バス2台46人と合流した。

道央道滝川ICを離れひたすら登山口の雨龍沼湿原ゲートパークを目指し7:55に着いた。

バスの中で今回予定の南暑寒別岳までの行程だったが熊情報が多数寄せられ雨龍沼湿原展望台から南暑寒別岳への登山道に多く出没し展望台から先断念する事にした、熊には勝てないですね。

準備体操後ABSD班になり46人が8:30一列に進むのはすごいものだまもなく溪谷第一吊橋を渡り30分ほどで白竜の滝に出る。



白竜の滝D班

溪谷第二吊橋を渡り急登になる、10:30平坦になり木道が始まり湿原入り口の展望台になる湿原を見渡すも花は少なく遠くの南暑寒別岳、暑寒別岳が雲に隠れて見えず少し残念、木道は二手に分かれ時計回りで左に進む右、左と地澮が始まり大きな円や浮島のような形など横に段差の地澮が有るのに入る水も出る水も無く同じ形も

無く自然のふしぎです。

木道の横には心配していた熊さんが畑起しをしていた様に草の根を掘り返した後がいたるところに有った、



熊の掘り起し

たった今掘り起こしたのではと思われるものだった



雨龍沼湿原展望台から見

湿原は標高約900m東西4km南北2kmで地澮の数は大小100個ほど有るそうです。

展望台から見る湿原はなぜこの様な所に来たのかと不思議に思う。



ウメバチ草

次回は花の沢山有る春か紅葉の季節に行って見たいものだ。

登山口8:30展望台11:45下山口13:25木道周遊3時間トータル6時間45分

記 永宮忠男